（様式第２－３号）

被害防除措置計画書

１　転用する土地からの土砂の流出，崩壊等に対する被害の防除措置

(1) 土地の造成等の計画

ア　土地の造成・整地をする（造成の場合　盛土高約　　　ｍ，切土高約　　　ｍ）

イ　現状のまま利用し，土地の造成・整地はしない

(2) 土砂の流出，崩壊等に対する防除措置

ア　特に被害を生じるおそれはないので，現状の土地（法面）のまま使用する

イ　擁壁を設ける（　ブロック積　　石積　　その他（　　　　　　　　　））

ウ　法面保護をする（　芝張り　　モルタル吹付け　　植生　　その他（　　　　　　　　））

エ　土留工事をする

オ　緩衝地を設ける

カ　防護柵を設ける

キ　その他（具体的な方法）

２　周辺の農地（採草放牧地）の日照，通風等に支障を及ぼさないための措置

ア　特に影響はないので，防除措置はしない

イ　緑地，緩衝地を設ける（幅約　　　ｍ）

ウ　建物の高さを加減する（高さ約　　　ｍ）

エ　その他（具体的な方法）

３　用水計画

ア　用水は必要としない

イ　公共上水道

ウ　地下水汲み上げ

エ　その他（具体的な方法）

４　排水計画

(1) 雨水処理

ア　水路へ放流

イ　貯水池

ウ　溜桝

エ　自然流下

オ　その他（具体的な方法）

(2) 汚水・生活雑排水処理

ア　汚水等は発生しない

イ　合併浄化槽

ウ　公共下水道　・　集落排水

エ　くみ取り

オ　溜桝

カ　その他（具体的な方法）

(注)１　該当する箇所に○をするとともに，必要事項を記載すること。（複数回答可）

２　添付書類の配置図には，土砂の流出・崩壊等に対する措置（擁壁など）をする場所及び用水・排水の経路を明らかにしておくこと。